

大東学校給食センター 業務開始



新しいセンターの最初のメニューは、みんなが大好きなカレーシチュー。会話もにぎやかに「おいしい」とパクパク(田河津小3年の教室で)

老朽化が進んでいた大東、東山地域の四つの学校給食センターを一本化する施設として、18年度から2力年で整備を進めていた大東学校給食センターが3月末に完成し、4月14日、業務を開始しました。



オール電化方式とドライシステムで整備された調理室



2階研修室。左側の窓から調理室を見渡せます



調理室には、エアシャワーでほこりを落とし入室します



鉄骨造り2階建てのセンター外観。右手奥に車庫棟

大東町摺沢の大東中学校に隣接する6160平方メートルの敷地内に完成したセンターは、鉄骨造り2階建て、延べ床面積は992平方メートル。両地域の小中学校15校と大東地域内の幼稚園、保育園、児童館各1施設、合わせて18施設に、当初は2142食の給食を供給します。

センター内の厨房機器や空調などをすべて電力で賄うオール電化方式を採用。また、調理場の床を常に乾いた状態にして菌の繁殖や水跳ねによる汚染を防ぐ。また、2階には調理室内を見渡せる研修室を設け、食育にも配慮しています。

職員は、所長、栄養士、調理員、事務職員の22人体制。調理した給食は、5台の配送車により届けられます。

児玉化学工業(株)立地調印

セントラル自動車の宮城県大衡村への進出に伴う県内初の誘致企業として、プラスチック製品の製造、販売などを行う児玉化学工業(株)(本社東京都台東区、資本金30億2100万円、宇川進代表取締役社長)の本市への立地が決まり、4月10日、市役所本庁で立地協定調印式が行われました。

市、福岡節男取締役社長との業務提携により、東山町松川地内で操業する同社子会社敷地内に自動車プラスチック部品生産工場(延べ床面積1204平方メートル)を整備する計画です。

調印後、浅井市長は「当市への立地は、地域雇用の創出や、経済の活性化に大いに貢献いただけるもの」と歓迎。宇川社長は「一関はセントラル自動車と関東自動車工業の中間にあり、輸送の上で素晴らしい立地。品質、コストで万全の備えをし、仕事が発展した場合は第二の立地も考えたい」とあいさつしました。



協定書調印を終え握手を交わす(左から)福岡社長、宇川社長、浅井市長、齋藤県商工労働観光部副部長

危険業務従事者叙勲

危険性の高い業務に長年尽力した人に対する叙勲が発表され、市内からは2人が荣誉に輝かれました。

瑞宝双光章



菅原 毅さん(76)

警察功労
元県警部

一関市出身。昭和26年に県警察官となり、盛岡、岩泉、水沢、花巻各署や県警本部勤務などを経て一関北上両署で刑事課刑事第一係長を務められ、強盗殺人、放火など凶悪犯罪の捜査に尽くされました。警察官の職責を胸に刻み、努力を積み重ねてきましたが、何より地域の皆さんに支えられ、協力をいただきながら職務を果たしてきた、受章はそのおかげです」と語られました。

瑞宝単光章



菅原 実見さん(76)

警察功労
元県警部

一関市出身。昭和26年に県警察官となり、千厩署で外勤、防犯、刑事、警備部門を担当後、48年から一関署警備課に勤務。62年から3年間同課警備係長を務められ、要人警護や不法入国外国人の捜査などに尽くされました。思いもかけない受章で感無量です。仕事柄帰宅が遅いこともしばしばでしたが、いつも寝ずに待っていてくれた妻の支えに感謝しています」と語られました。

受章おめでとうございます

乳幼児医療費助成などを拡充

所得制限の廃止・一部負担金の全額助成を行います

市は、乳幼児などの医療費助成の充実を図るため、4月1日から次のとおり制度を改正しました(4月診療分から対象)。

◎乳幼児医療費助成の所得制限を廃止しました。今まで所得制限により受給資格がなかった人も、申請により受給者証の交付が受けられます。

▽手続きに必要なもの：①助成を受けようとする乳幼児の健康保険証②助成金の振込先金融機関(ゆうちょ銀行以外)の口座番号などが分かるもの

③印鑑④保護者が19年1月1日以降に当市に転入した場合は、19年度(8月)からは20年度の所得課税証明書

▽受給開始：申請のあった月の初日から

◎乳幼児・重度・母子(父子)家庭医療費助成受給者のうち出生から小学校就学前までの乳幼児に対しては、保護者などの課税の有無にかかわらず、医療費(保険内診療の一部負担金の全額を助成します)。

◎問い合わせ先 申請先 本庁国保年金課 または各支所市民課